



地方自治体の仕事と労働組合

～廃棄物行政の確立と自治体の役割～



環境行政と自治体の役割

毎日の生活で欠かすことができないごみ(廃棄物)の処理や住んでいる自治体・地域の環境(廃棄物)行政について。

全国の自治体で、環境保全・循環型社会の構築に向けて様々な政策が展開されています。

今日は、自治体、労働組合、地域・住民という三つの視点から、大牟田市の環境・廃棄物行政に関わる自治体政策(行政)や公共サービス(役割)について紹介させていただきます。

自己紹介

1. 深町 聡一郎(50歳)
2. 大牟田市役所勤務 環境部業務課
3. 自治労福岡県本部役員(組合役員歴15年)
4. なぜ市役所に就職～
5. 好きな言葉～
6. 尊敬する人～
7. 好きな花は～
8. 好きな色は～
9. 好みのタイプは～

大牟田市の概要

大牟田市の総面積は81.55 km²であり、北部から東部にかけて甘木山(91m)、稲荷山(181m)、上徳山(258m)、大間山(225m)、三池山(388m)、高取山(131m)等の低山が連なり、中央部から西部の干拓地へと有明海へ向かって平野が広がっています。一方、河川は東部の低山地域を源流として、隈川、堂面川、大牟田川、諏訪川の4本の二級河川が有明海へと注いでいます。西部の臨海部には干潟が見られるほか、沖合いには初島、三池島の人工島があります。

気候は、年平均気温15～16℃、年間降水量1,900mm 前後の内陸型気候区に属しています。この気候を利用し栽培されるみかんは大牟田市の特産品となっています。

人口は1955年(S30) 代半ばに21 万人近くにまで達しましたが、以降、減少を続け、2017年(H29)年現在、11万人台後半となっています。当初、人口減少が始まった要因は、基幹産業の衰退等により転出が転入を上回る社会減によるものでしたが、1989年からは、死亡数が出生数を上回る自然減の影響も加わり、人口減少と高齢化が進行しています。

20世紀以降の大牟田市は、石炭産業を中心とする鉱工業都市として日本の発展を支えてきました。その一方で公害が起こり、市民や事業者の努力によってその多くを克服してきました。

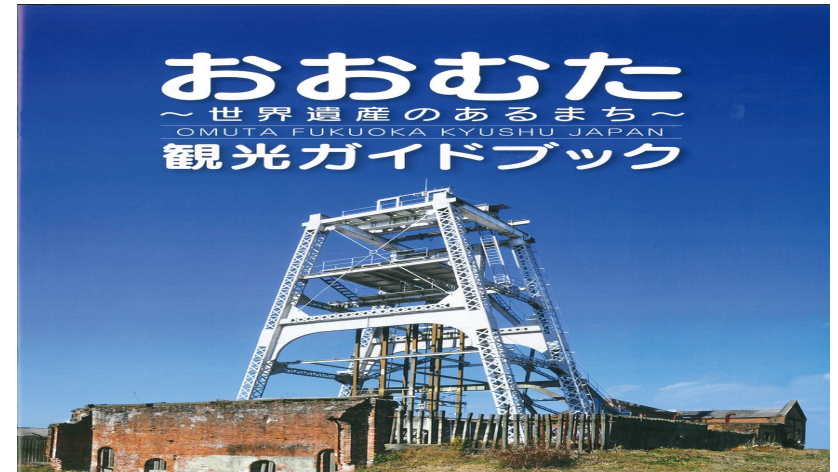
※ 人口:117,224人/世帯数:56,918世帯(2017年3月31)…類似団体

※ 高齢化率:35.1%で県内の28市中4番目(2017年4月 高齢者世帯状況調査)

【福岡県の高齢化率25.9%…高齢者福祉関係基礎資料集計】

※ 100歳以上:129人(男性:25人/女性:104人)

福岡県大牟田市



5



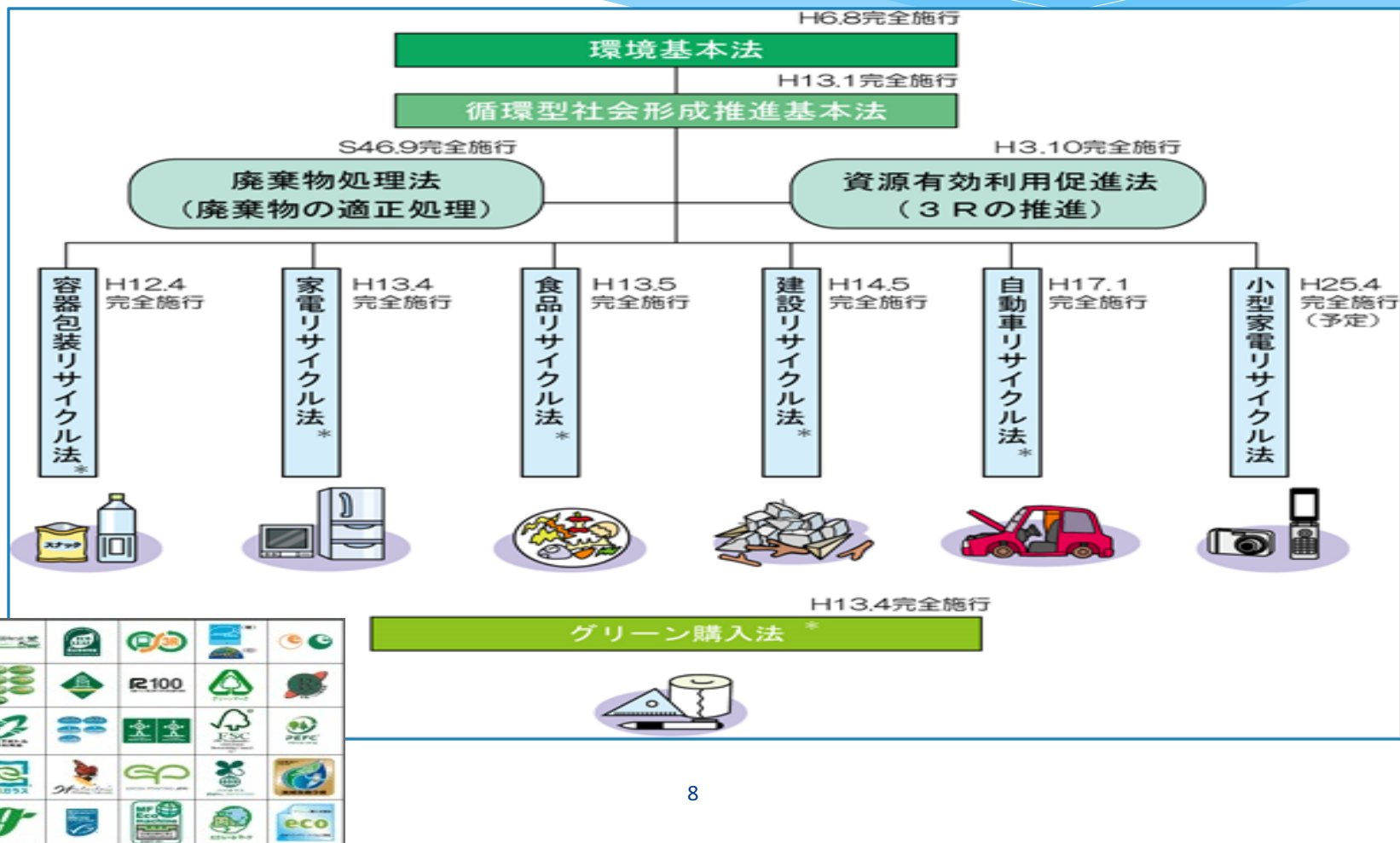
廃棄物の処理及び清掃に関する法律について

日時	法律	目的
1900年	汚物掃除法	伝染病対策
戦後～1950年	清掃法(1954年)	公衆衛生対策
1960年～1970年	廃棄物処理法	公害対策
1980年～	浄化槽法	環境保全対策
1990年～	環境基本/リサイクル法	リサイクル/有害物質対策
2000年～	循環型社会形成推進基本法	循環型社会形成対策 産廃廃棄物処理対策

1960年代 環境



資源循環型社会形成 に関する法体系



大牟田市環境基本条例

- 2002年、市の環境保全の基本理念となる「大牟田市環境基本条例」を制定。
- 2002年～2012年までの10年計画として「大牟田市 環境基本計画」を策定、推進しました。
- 2012年、「大牟田市第2次環境基本計画(2012年～2021年)」を策定し推進中。

大牟田市環境基本条例に定める記載事項 (第8条関係)

(1) 良好な環境の保全及び創造に関する目標

(2) 良好な環境の保全及び創造に関する長期的かつ総合的な施策の大綱

(3) 良好な環境の保全及び創造に関する配慮指針

(4) 良好な環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項

大牟田市第2次環境基本計画

大牟田市第2次環境基本計画とは

- 計画改訂の背景
- 計画策定の目的
- 計画の基本的事項

大牟田市がめざす環境の将来像

- 大牟田市のめざす環境像
- 基本方針
- 実現に向けたそれぞれの役割

施策体系と数値目標

- 基本方針と施策の柱
- みちしるべの設定

施策の展開

- 施策展開の方向性と施策の内容

計画の推進に向けて

- 計画の推進体制
- 計画の進行管理

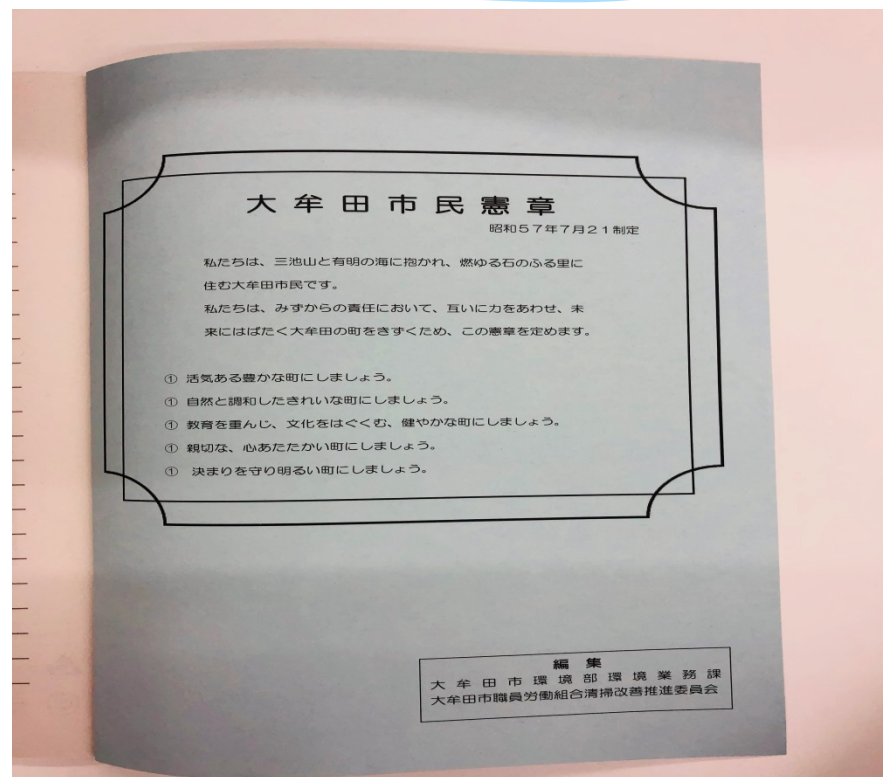
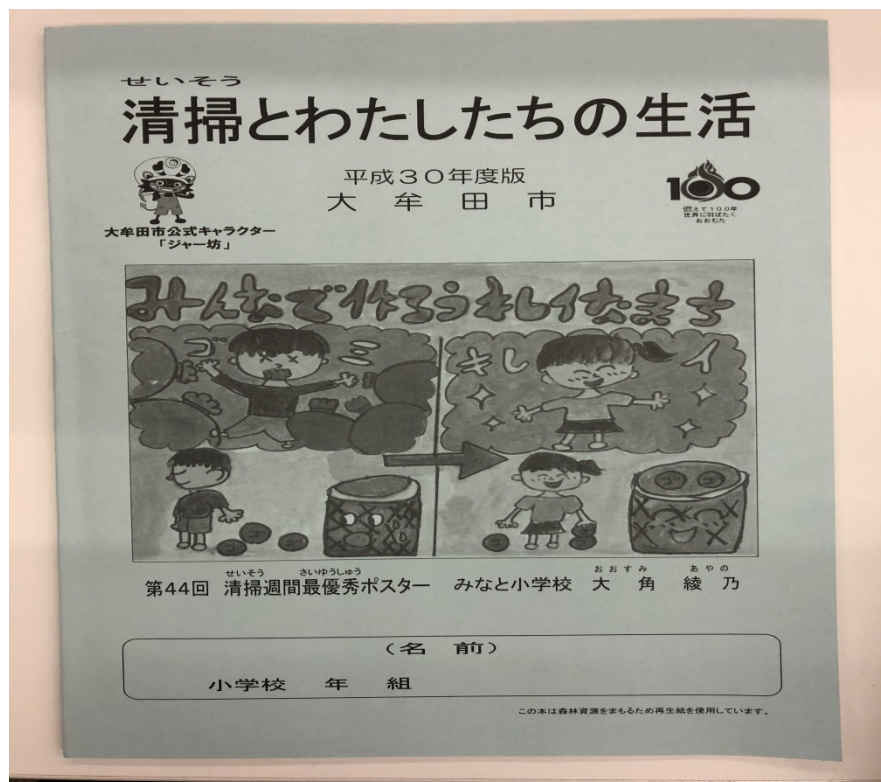


大牟田市第2次環境基本計画 (2012～2021)の推進

- 2002年、市の環境保全の基本理念となる「大牟田市環境基本条例」を制定。
- 2002年～2012年までの10年計画として「大牟田市環境基本計画」を策定し推進。
- 2012年、「大牟田市第2次環境基本計画(2012年～2021年)」を策定。

※ 政策提言:環境基本計画に現場からの声
住民/市民活動団体/事業所/行政のそれぞれのエコ活動(環境を守り、より良い環境をつくるための行動)の必要性

清掃と私たちの生活



市民憲章とは:

ごみ収集車と種類

(7) ごみ収集車の種類と台数(平成29年10月1日現在)

もえるごみ・もえないごみ収集車



ロードパッカー車 2トン 21台
(一般の道路を収集します)



軽四輪 5台
(ロードパッカー車の入らない所を収集します)



リヤカー 3台
(2トンパッカー車経由)
(軽四輪でも入らないせまい所を収集します)

大型ごみ収集車



2トン破碎車 1台



2トントラック 2台



軽四輪 1台
(2トントラックの入らない所を収集します)

資源物回収車



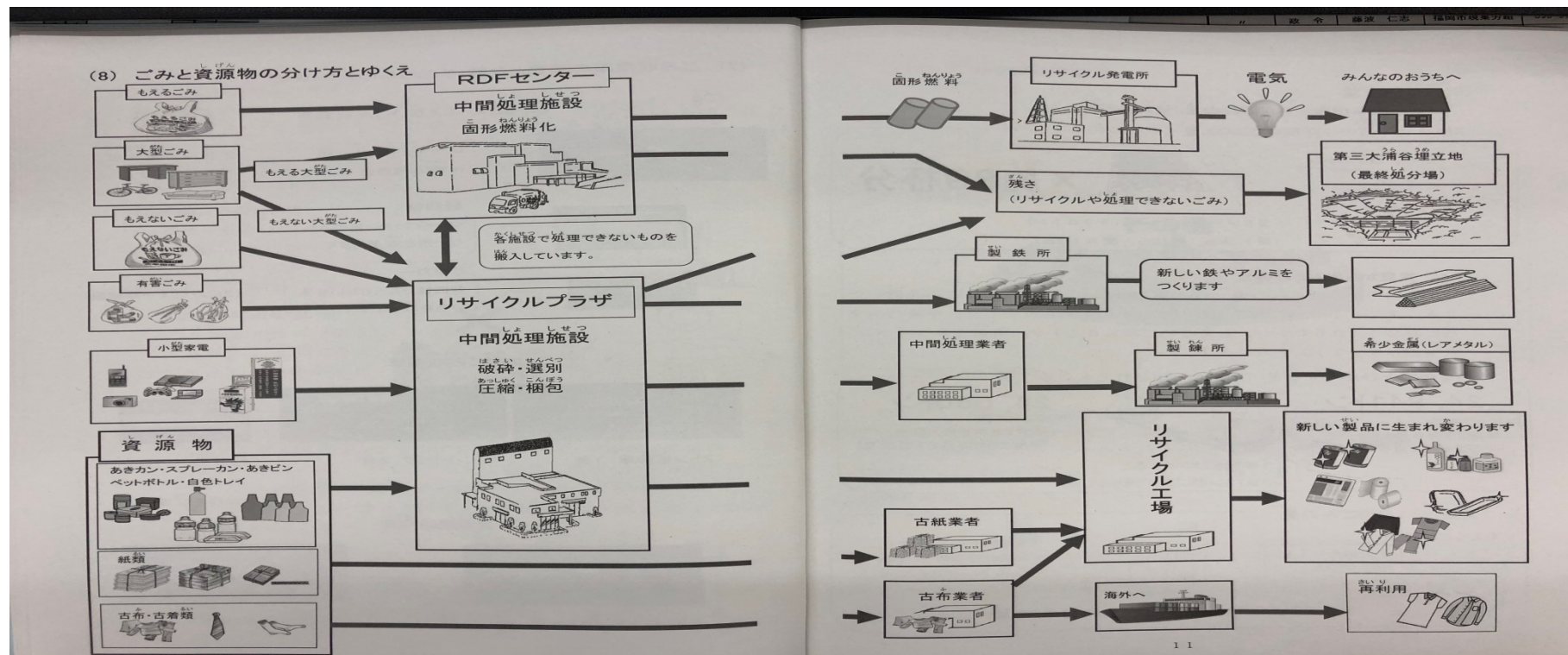
2トントラック16台

1. パッカー車の値段
2. 対応年数
3. 破碎車
4. 保守点検
5. 災害時の緊急対応
6. 事故対応(火災・巻込まれ)
7. 作業(1コース×6台)
8. 住民指導・啓発、福祉収集



リヤカーとは:

大牟田市役所 ごみと資源の処理の流れ



ごみの量・種類

(9) ごみの量

(ア) 大牟田市全体のごみの量(資源物を除く)

平成28年度の1年間のごみの量

34,573トン



× 約89杯分

25メートルプール(390トン)
(長さ25m、幅12m、深さ1.3m)

(イ) 家庭から出るごみの量

大牟田市全体のごみの量から、事業所などから出されるごみを除いた25,779トンが、みなさんの家庭から集められました。中身はもえるごみ24,050トン、もえないごみ882トン、有害ごみ30トン、大型ごみ817トンとなります。

昨年1年間とひかえると(家庭から出されたもえるごみ)

24,841トン

平成27年度
(平成27年4月1日～
平成28年3月31日まで)



24,050トン

平成28年度
(平成28年4月1日～
平成29年3月31日まで)

1年間をひかえると
791トンのごみが減りました。

1人当たり1日のごみの量

もえるごみの量

1人当たり1日
557グラム



大牟田市では、1日に
1人当たり557グラム
のもえるごみを出して
います。

500mlのペットボトルが1本と10分の1の量

1. 燃えるごみ
2. 燃えないごみ
3. 大型ごみ
4. 有害ごみ(電池等)
5. 小型家電(携帯等)
6. 資源物
7. 動物
8. 産業廃棄物

東京都のごみの排出量



(算出方法)ごみ排出量を人口
で割り、単位をグラムにします。

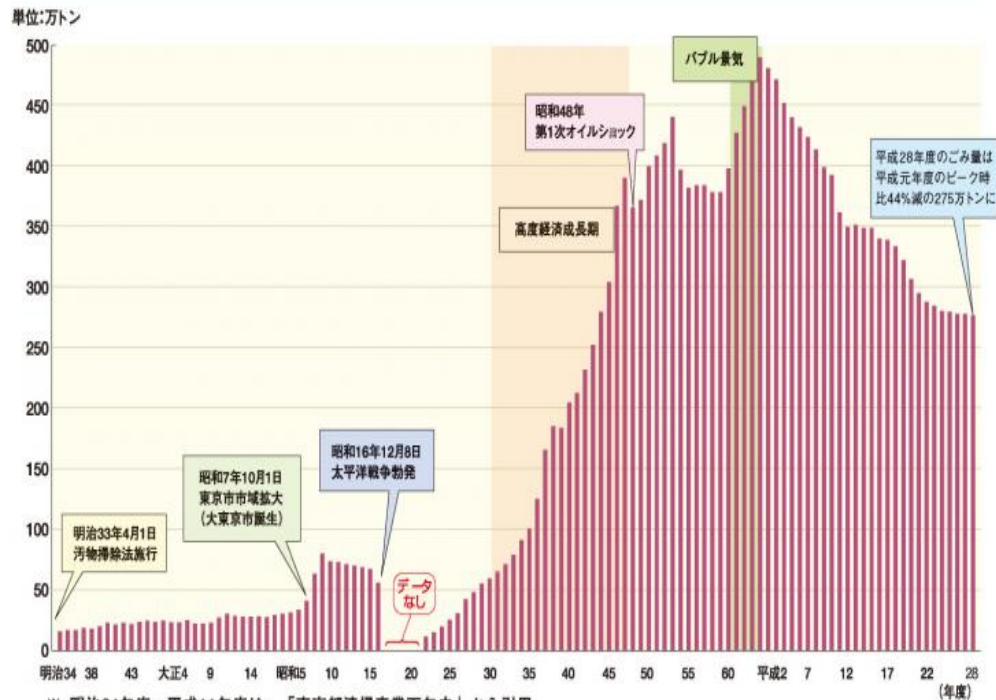
$$\frac{2,754,293\text{トン}}{9,292,776\text{人}} \div 365\text{日} \times 1,000,000 \div 1000 = 812\text{グラム}$$

人口の出典：東京都総務局統計部「住
民基本台帳による世帯と人口（日本人及
び外国人）」（平成28年10月1日現在）

※ごみ排出量は、事業系ごみを含みます。

812グラム

23区のごみ量推移（明治34年度～平成28年度）



※ 明治34年度～平成11年度は、「東京都清掃事業百年史」から引用

※ 明治34年度～昭和6年度は東京市（中心部15区）の区域内、昭和7年度以降は現在の23区とほぼ同じ区域となる。

ごみ・し尿事業に関わる費用

○ ごみやし尿の処理には、
たくさんの経費が掛かります。

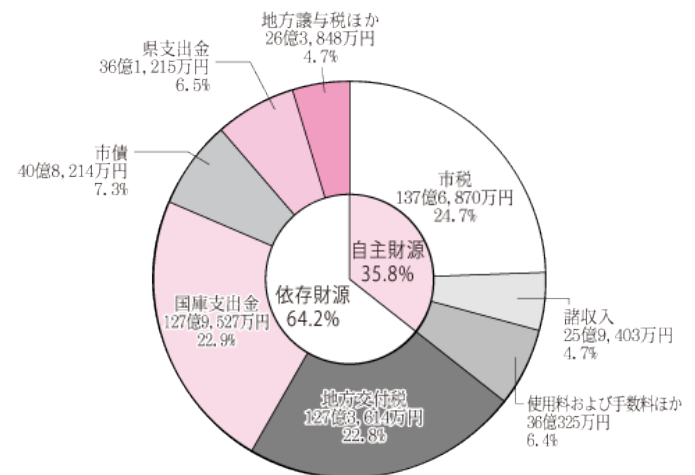
○ 1年間に廃棄物事業に係
る経費(2017年)

ごみ 20億7,055万円

し尿 11億 288万円

合計 31億7,343万円

歳入 558億3016万円



技能労務職とは

地方公務員

特別職(知事・市町村長・議員など)

一般職

一般行政職 (事務職・技術職)

技能労務職
清掃・用務員・調理員
警備・運転手・道路整備

地方公務員法57条 単純な業務に雇用される者、その他の職務と責任の特殊性に基づいて、この法律に対する特例を必要とするものについては、別の法律で定める...

技能労務職を取り巻く状況

技能労務職 地方公務員法57条 単純作業(単純労務規定)

技能労務職の担っている仕事(清掃・給食・用務員・港湾等)は公務員がやる必要がなく、より安上がりな民間企業などでも同じ仕事ができるはずである。

技能労務職の賃金は同じ仕事をしている民間労働者よりもはるかに高い、高い賃金に見合った仕事はしていない。

骨太方針などによる、歳出抑制・地方交付税削減などの圧力で技能労務職の採用抑制・非正規化



非正規・業務委託化

「技能労務職員の給与に係る基本的考え方に関する研究会」報告書（総務省）

○ 趣旨民間事業者と比べて水準が高いのではないかとの指摘がなされている技能労務研究会の概要

- (1) 職員（清掃職員、用務員、学校給食員等）の給与について、給与決定の基本的考え方を整理するとともに、その具体的な反映手法等について研究する。
 - (2) 法令上の用語は、「単純な労務に雇用される者」（地公法第57条）。法制定時からの沿革によるものであるが、その後の時代の変遷を経て、業務の実態は、「単純な労務」との語から一般に受ける語感とは合致しない部分もあることには留意が必要。
- ※ 賃金センサスの実施・説明責任
 - ※ 技能労務職員の給与については、人事委員会の勧告対象とならず、団体交渉を経て、団体交渉を経て労働協約を締結できるなど、法の適用関係が他の地方公務員と異なる。

地方公務員の見直し この間の10年を振り返って

地方自治体では・・・

1. 給与構造改革(人件費抑制・・・2008年 4.8%カット。地域手当新設)
2. 集中改革プラン(人員抑制・・・2009年 6.4%減員⇒結果 7.5%減員)
3. 給与の7.8%カット(2012年・・・地方交付税の削減⇒人件費カット)
4. 給与の総合的な見直し(世代間の給与のあり方・・・平均2%カット)
5. 現業職員の国公(二)表導入
6. 骨太方針2015～2016(トップランナー方式・インセンティブ改革)
7. 骨太方針2017(見える化)
8. 新規採用凍結・・・民間委託の加速化・非正規化・労働災害の拡大
9. 再任用制度の確立。一方で、退職延長65歳～

骨太方針のポイント

○ 経済財政運営と改革の基本方針

財政健全化目標の達成にむけた方針である。

1. 公的サービスの産業化

大胆な外部委託・コンセッション方式の拡大

2. インセンティブ改革

地方交付税算定の際のトップランナー方式の導入

3. 公共サービスのイノベーション化

マイナンバー制度やITを活用した業務の簡素化・標準化

民間委託は悪？

～安易な民間委託とは～

民間企業に委託するのは、行政サービスに必要な設備・技術が公務部門になく、民間企業に技術・設備、必要なサービスの活用にあるはずです。

しかし、最近の民間委託の大きな要因は減量経営、効率化、安上がり行政の手法として使われている現状もあるのでは・・・

- ・さいたま県ふじみの市プールでの死亡事故

安上がりで、民間委託することによって、しわ寄せは公共民間労働者の低い賃金や劣悪な労働条件となっている・・・住民にとって安全・安心な公共サービスは維持されているのでしょうか。

※官制ワーキングプア(低賃金)・ブラック企業(過労死)

労働組合の存在

1. 賃金・労働条件の改善(労働者)

- ※ 快適な職場環境づくり
- ※ 労働安全衛生活動の推進

2. 公共サービスの維持・向上(住民)

- ※ 安全・安心な住民サービスの提供
- ※ 公平・公正な住民サービスの提供

3. 地方自治の確立(行政)

- ※ 地方財政の確立
- ※ 民主主義の確立

労働組合活動



清掃週間:



環境ビジョンの取り組み ～政策提言：清掃改善闘争～

1. 将来体制の確立（政策・体制）
2. 自らの賃金・労働条件の確立
3. 住民サービスの維持・向上
4. 職場体制の確立
5. 労使あり方検討委員会の開催

住民サービスの維持・向上 ～地域・住民の声～

1. 高齢者社会
2. 地域コミュニティ
3. 安心・安全のまちづくり

大牟田市の高齢化率

大牟田市の高齢化統計資料

(平成30年4月1日現在)

大牟田市人口 115,803人 男 53,469人 女 62,334人
 65歳以上 41,311人 男 16,465人 女 24,846人
 (30.8%) (39.9%)

高齢化率 35.7%

・75歳以上 21,845人 (18.9%) 男 7,413人 女 14,432人
 ・60歳以上 49,702人 (42.9%) 男 20,549人 女 29,153人
 ・100歳以上 140人 男 19人 女 121人 (最高齢 111歳)

市世帯数 56,756戸 高齢者のいる世帯数 30,444戸

高齢者単身世帯数 14,375人 (男 3,703人 女 10,672人)

(H30.4.1現在 高齢者世帯状況調べによる)

福岡県高齢化率 26.4% 総人口 5,127,847人 65歳以上 1,353,681人

県内60市町村中 大牟田市高齢化率 11位 県内28市(政令市含む)中 4位

(H29.10.1現在 高齢者福祉関係基礎資料集計による)

全国高齢化率 27.7% (H29.10.1現在(確定値) 総務省統計局人口推計による)

平均寿命 男 80.98歳 女 87.14歳 (平成28年簡易生命表)

国勢調査(平成27年) 大牟田市高齢化率 35.1% 総人口 117,360人 65歳以上 40,542人

高齢者単身 8,811人

(※) 住民基本台帳法の一部改正により、平成24年7月9日から、外国人住民が新たに住民基本台帳法の適用対象に加わり、同時に外国人登録法は廃止されました。それに伴い、人口・世帯数など掲載している数値は、日本人と外国人住民を合計した数になります。

災害支援活動

1. 2016年4月

熊本・大分地震

2. 2017年3月

大牟田市大寒波

3. 2017年7月

九州北部豪雨

自治研活動

1. 業務改善 自治研活動の推進

- ※ 日常業務の改善と働き方
- ※ 清掃改善闘争・し尿闘争

2. 地域活動 自治研活動の拡大

- ※ 住民説明会の実施
- ※ 地域活動への参加

職場自治研 ①

ゲストティーチャー・働く車祭り



単純労務:

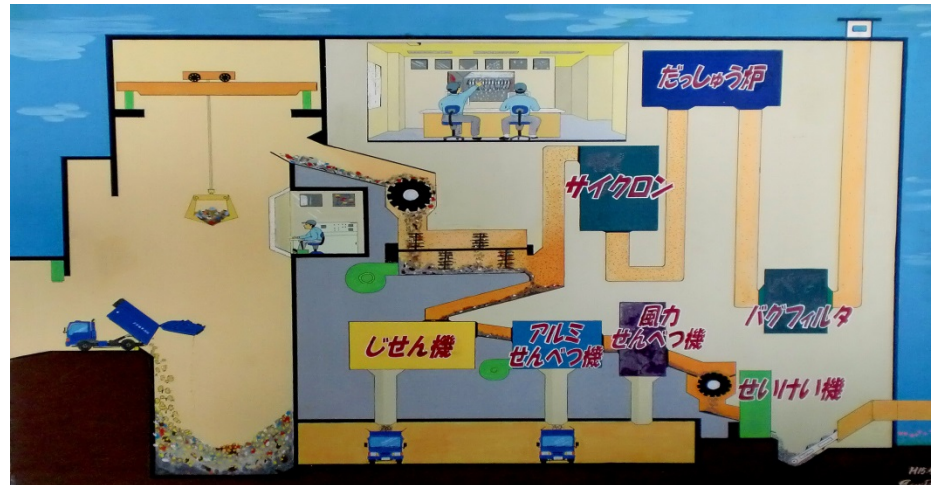
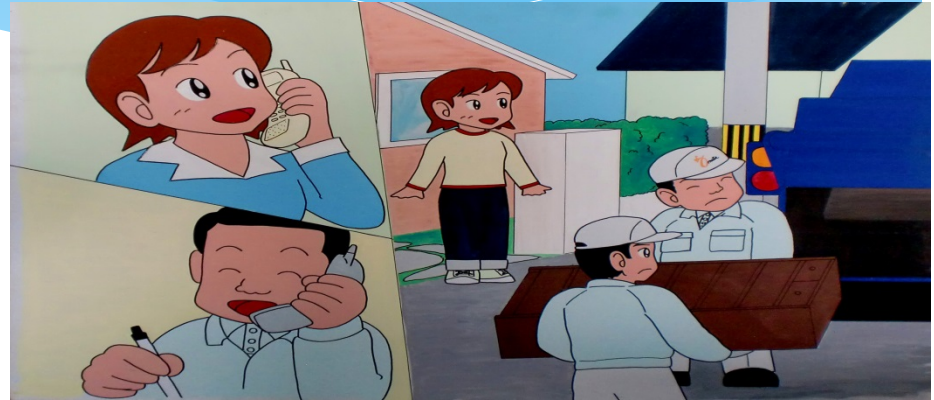
職場自治研 ②

～基礎資料づくり～



職場自治研 ②

～手づくり紙芝居～



まちづくり自治研 ①

～クリーンキャンペーン～



まちづくり活動の成果とは:



まちづくり自治研 ②
～大蛇山祭り・子ども広場～



まちづくり自治研 ③

～動物園とのコラボ～



100
創業100周年
未来につなぐ、歴史をたどる

もう一度どうぶつ園に
来ませんか？

10/22
(日)

清掃週間イベント
汲み取りクイズラリー

今年の清掃週間のイベントは好評につき三井化学大牟田工場内と大牟田市動物園内の2会場でを行います！
大牟田市動物園では、「もう一度知ってもらいたい私たちの仕事」ということで、
大牟田市民になじみの深い「汲み取り」についてのクイズラリーを行います！
意外と知らない発見があるかも？！

同日に「三井化学大牟田工場内」では「ごみ収集車とふれあい体験収集」も行っています！

主催 大牟田市/大牟田市環境整備推進委員会
共催 大牟田市/大牟田市環境整備推進委員会
協賛 大牟田市/大牟田市環境整備推進委員会



労働組合の役割 ～行政・住民・労働組合～

より良い公共サービスの提供

賃金・労働条件の改善



地方自治の確立